

# お知らせ



ご意見・ご感想をお寄せください  
●山形県子育て推進部若者活躍・男女共同参画課  
☎ 023-630-2727 FAX 023-632-8238

## 毎月第3日曜は「家庭の日」

子育てにおいて家庭が果たす役割は大変重要です。そこで、家族のきずなを大切にす日として、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、併せて月別の取組みテーマを提案しています。

### 【月別テーマ】

- 12月「家族みんなで協力して、仕事を分担して助け合う」
- 1月「新しい年を迎え、一年の計画をたてる」
- 2月「寒さに負けない心と体をつくる」
- 3月「学期の節目を迎え、一年間の子どもの成長を祝う」

## 県民会議の取組み紹介

### 平成30年度山形県青少年育成県民会議総会



5月29日(火)に県庁講堂にて開催しました。議案はすべて原案通り可決承認され、平成30年度活動方針、事業計画を決定いたしました。

### 平成30年度「明るいやまがた、夏の安全県民運動出発式」



7月20日(金)に山形県郷土館「文翔館」にて「明るいやまがた、夏の安全県民運動」を広報するとともに県民総ぐるみの運動を促進するため、出発式とパレードを行いました。

### 第57回山形県少年の主張大会



9月24日(月・振替休日)に山形ビッグウイングにて開催しました。最優秀賞には「人生を駆け抜ける」と題して発表した、天童市立第三中学校3年岩淵礼姫さんが選ばれました。(2ページ目にインタビュー記事掲載)

### モンテディオ山形こどもの日啓発活動



9月30日(日)のモンテディオ山形VS松本山雅FC戦こどもの日に、山形県総合運動公園にて「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動のティッシュや家庭の日のチラシ等を配布し、ハーフタイム時には横断幕を活用した啓発活動を行いました。

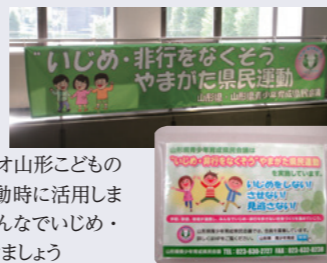
### 菅間裕晃会長からのメッセージ



一人ひとりの子どもを大切にしながら、たくましく育てていくことは、少子化の中で一層大きな課題です。子どもたちが地域社会の一員として健全に生活していくためには、十分な自立が必要ですが、見守る立場にある地域の大人も社会のモラルやルールを次の世代に伝えていく責任のあることを自覚し、身をもって実践していく必要があると考えます。「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動、「大人が変われば子どもも変わる」県民運動を通して、変化の激しい時代の様々な課題に対応し、青少年の健全育成に向けた活動と一緒に取り組んでまいりましょう。

### 横断幕・啓発ティッシュ作成しました!!

「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動を広く周知するために、横断幕とポケットティッシュを作成いたしました。横断幕は県庁舎内や各総合支庁舎内に掲示しています。ポケットティッシュについては、モンテディオ山形こどもの日イベント時に配布し、今後も啓発活動時に活用します。学校、家庭、地域が連携し、みんなでいじめ・非行を許さない社会づくりを進めていきましょう



## 山形県青少年育成県民会議入会のご案内

当会議では、次世代を担う青少年の健全な育成を図るため、「大人が変われば子どもも変わる」県民運動や「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動を展開しています。活動や趣旨にご賛同、ご協力いただける新規会員の方を募集しております。機関誌をご覧になっていただいている皆様からも、ぜひお声がけをお願いいたします。

☆現在の会員数(1,447名) 平成30年9月末現在  
会員の皆様には会報をお送りするとともに特別会員は会報及び総会資料に、賛助会員は総会資料にお名前を掲載させていただきます。

問合せ・申込み先  
山形県青少年育成県民会議事務局  
(県若者活躍・男女共同参画課内)  
TEL: 023-630-2727  
FAX: 023-632-8238

- 【特別会員】 敬称省略
- ・全国農業協同組合連合会山形県本部
  - ・全国共済農業協同組合連合会山形県本部
  - ・一般社団法人山形県建設業協会
  - ・山形放送株式会社
  - ・高橋畜産食肉株式会社
  - ・一般社団法人山形県銀行協会
  - ・出羽三山神社
  - ・株式会社グローバルマシーン

- 【平成29年度以降新規特別・賛助会員になられた方】
- 特別会員
    - ・株式会社グローバルマシーン
  - 賛助会員
    - ・一般社団法人山形県経営者協会
    - ・第一貨物株式会社
    - ・株式会社山形銀行
    - ・学校法人羽陽学園
    - ・株式会社カスタムエージェント

- ☆会員の種類と会費
- ・特別会員 (103万円)
  - ・賛助会員 (105千円)
  - ・団体会員 (101千円)
  - ・個人会員 (101千円)

# 見守る目・育む芽 39

山形県では、平成25年度から「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動が展開されています。

### <運動の基本方針>

- ◎学校、家庭、地域が連携し、みんなでいじめ・非行を許さない社会づくりをすすめていこう。
- ◎いじめを受けて悩んでいる子どもたちが相談しやすい環境をつくっていこう。



- P1 いじめ・非行防止セミナー
- P2 いじめ・非行防止セミナーインタビュー&レポート
- P3 「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動の取組み
- P4 「県民会議の取組み」会長からのメッセージ

## いじめ・非行防止セミナー



- 少年の主張発表 天童市立第三中学校3年 岩淵 礼姫さん 「人生を駆け抜ける」
- 事例発表 長井市教育委員会文化生涯学習課 齋藤 広大 氏 「大人と子どもでまちづくり～「長井の心」を育むために～」



10月21日、米沢市にある伝国の杜置賜文化ホールにて山形県青少年健全育成県民大会を開催しました。「いじめ・非行防止セミナー」では、第57回山形県少年の主張大会で最優秀賞を受賞した岩淵礼姫さん(天童三中3年)のいじめを受けた経験を綴った主張発表(演題「人生を駆け抜ける」)があり、多くの来場者が真剣に耳を傾けていました。事例発表では、長井市教育委員会文化生涯学習課の齋藤広大氏による長井市のまちづくりの取組みを紹介。平和を愛し、共存を尊ぶ「長井の心」を育てることをスローガンに、市民会議をはじめ、大人と子どもが力を合わせさまざまな活動をしている様子を伝えました。

### ○講演 講師 TIM ゴルゴ松本 氏 「命の授業」

講演では、「命!」のギャグでおなじみのお笑いコンビ「TIM」のゴルゴ松本氏が、「命の授業」と題して講演を行いました。同氏は、2011年から少年院でボランティア活動をスタート。漢字を独自の視点で解釈した「命の授業」は各地で反響を呼び、メディアでもたびたび取り上げられているほどです。冒頭で同氏は「14歳の時に、上杉鷹山公の名言「成せば成る、成さねば成らぬ何事も」と出会い感銘を受け、それ以来ずっと心に留めている。その鷹山公ゆかりの米沢で講演できたことが非常に嬉しい」とコメント。漢字や歴史の話を、笑いを交えながら熱く楽しく繰り広げました。

最後に未来ある若者へのメッセージとして、「良い言葉が良い未来を引き寄せる。一人で悩まないで言えないなら文字にする。それも出来なければ表情に出す。伝えることが大事」と述べ「いつもと様子が違う子には、しっかり声をかけて」といじめの防止策にも言及しました。



見守る目・育む芽 39 2018年12月 年2回発行(平成30年度) 企画編集発行/山形県青少年育成推進部若者活躍・男女共同参画課 〒990-8570 山形市松原2丁目-1 電話023-630-2727 制作印刷/藤田印刷株式会社